

金沢らしさ 君たちが守れ

青山教授

最終講義も名調子で

卒業生ら多数聴講



最終講義で名調子を繰り広げる青山教授。3号館

金沢学院大学文学部の青山克彌教授の最終講義「回想・金沢漂流半世紀」は二月十五日、3号館で行われました。教室を埋めた在学生、卒業生ら約百五十人が、平成十七年度限りで定年退職となる青山教授の名調子に耳を傾けました。

青山教授は、出身地の横浜を離れ福井で送った疎開生活、価値観が一変した終戦の衝撃、金沢大学での学生生活、金沢人の排他的気質などに触れた上で、「武家文化を継承し、独特の美意識がある金沢らしい部分を君たちが守ってほしい」と締めくくりました。

青山教授は昭和三十四年に金沢女子短期大学高校の教諭に着任以来、四十七年間にわたって、本学園の高校、短大、大学で教壇に立ちました。

大学公開講座「座の文芸」



半歌仙の連句楽しむ

大学公開講座で「座の文芸」

金沢学院大学公開講座「座の文芸と美術 半歌仙」を巻く。は二月十九日、金沢市の石川県広坂庁舎で開かれました。平成十七年度のいしかわシティカレッジ研究領域横断型カリキュラム事業として行われ、約百人の出席者による投句で半歌仙（十八句）の連句を完成させました。

石田寛人学長が「百人一座」という気持ちで、ゆっくり創作を楽しんでください」とあいさつしました。川口順啓（JR東海生涯学習財団顧問（金沢市出身））らが見守る中、会場の出席者から季節など決まりごとに沿って順次提案された投句の中から優秀作を選びました。

肩の力抜いて頑張り

カナダ研修 学長が参加者激励



第五回カモーンソ州立コミュニケーションカレッジ春季英語研修に参加する金沢学院大学文学部の学生九人が二月二十二日、石田寛人学長に出発の挨拶に訪れ「写真」、石田学長が「肩の力を抜いて元気で頑張ってください」と激励しました。一行は二十五日に出発し、三月十四日まで、各種体験を通じて語学力を高めます。

トランポリンの基本を習う



空中感覚を楽しむ
土曜大学第10回
金沢学院大学基礎教育機構の土曜大学第十回「空中感覚と身体バランスの養成」は二月十八日、第二体育館で行われました。

親子連れなど十五人が二分の一捻り、抱え跳び、開脚跳び、腰落ち、膝落ちなどトランポリンの基本的な跳び方と、これらを組み合わせた跳躍に挑戦して、空中感覚を楽しみながら心地よい汗を流しました。

東高運動部が冬季研修

金沢学院東高の第三回運動部冬季合同研修は二月十八日、高校の視聴覚教室と体育館で、講義と実技がそれぞれ行われました。運動部に所属する生徒ら約二百人が参加し、川尻博男金沢学院短大教授、小畑直之大学職員からそれぞれ、シズン中とオフシズンの栄養摂取方法の違い、効果



トレーニング方法を学ぶ運動部の生徒 = 東高校体育館

的なサーキットトレーニングについて講義と実技で理解を深めました。

4研究室合同卒論発表

金沢学院大学経営情報部の南、阿手、中西、田中各研究室合同の卒論発表会「写真左」は二月十五日、2号館パソコン室で行われました。フラッシュを使わずにゲーム、四字熟語の学習システム、検索システムの開発と作成など、九つのテーマについて、各十五分ずつ説明に当たり、聴講した学生からの質問に答えました。



華道部が作品展

金沢学院大学・金沢学院短期大学華道部の第十六回作品展「写真左」は二月十七、十八日、金沢市の金沢全日空ホテル一階ロビーで行われました。梅やユリなど赤、白、紫、黄など色とりどりの季節の花々が瑞々しく生け込まれ、ホテルの利用客らの目を引いていました。



発行・広報室